

早島町長 佐 藤 博 文 様

早島町議会議長 水 畑 稔

一 般 質 問 に つ い て

6月6日開会の定例会において下記の質問をされる予定ですから、あらかじめ通告します。

質問 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1	1	片岡正夫	1. 一般質問に対する町の取り組みについて	○一般質問とは ○過去の一般質問について (1)町長は就任以来、どれくらい質問に対応できたか (2)私のこれまでの一般質問の検証 ・ 障害者への補助条例の制定 ・ 有害鳥獣補助条例の制定 ・ 会計年度任用職員をはじめ、担当員・委員の賃金 ・ 水路改修
			2. こども広場・都市公園整備について	○現在の広場・公園で利用者は満足しているのか ○ぞうさん広場の遊具設置、利用改善は進んでいるのか ○納所医院西の町有地は何の目的で取得し、今後何に使用するのか ○新たな広場・公園の整備計画は
			3. 熱中症対策の義務化への対応について	○ゆるびの舎、中央公民館等公共施設への対応
2	9	船越健一	1. インフラ整備の進捗状況について	○ロードマップ作成の進捗状況と、インフラ整備を行う上での投資的経費の財源の作り方は
			2. 介護保険について	○介護保険制度に関する主な検討事項 ○介護保険制度の今後の課題 ○老人保健制度の問題点
			3. パワハラについて	○労働施策総合推進法第30条の2第1項について

			4. 小中学校体育館の空調整備について	○今年の夏までに利用できる状況にあるのか
			5. 児童館について	○ゆるびの舎に移転した児童館は仮設なのか 将来に向けた構想の検討は
			6. 3月議会で質問した内容の実現に向けての検討と進捗状況について	○0～2歳児の保育料無償化 ○中学校入学時の制服無償化 ○個別避難計画 ○防災公園の実現への検討と進捗状況
			7. 小中一貫校への取り組みについて	○検討の進捗状況と、検討委員会のメンバー構成、有識者の選定基準及び委員の人数
			8. コミュニティバスの町外乗り入れについて	○倉敷・中庄方面への乗り入れの課題と実現できない理由
			9. ホームページの重要性と取り組みについて	○他の町村との比較。現在のホームページの問題点の把握と改善に向けて
			10. 国土交通省の空き家再生等推進事業について	○老朽危険家屋解体撤去補助金 ○危険廃屋解体撤去補助金 ○木造住宅解体工事補助金 ○空き家に対しての国の補助金
3	5	林 郁夫	1. 職員の人材確保について	○人口減少に伴い、自治体の人材確保も民間企業との間で競争が激しくなっている。 処遇の悪さが離職や応募数減少を招き、行政サービスの低下につながりかねない。 安定雇用や処遇改善施策等、職員の人材確保について伺う。 (1)人材不足対策及び実態について (2)業務の整理、長時間労働は際について (3)職員の安定雇用について (4)職員の処遇改善について
4	2	細田 貴道	1. 学校・公共施設等の再編計画について	○現在の進捗状況と、再編の基本的な考え方や具体的な構想を問う。 ○幼稚園、小・中学校のセントラルキッチン新設による効率化について問う。

			2. 職員の働き方改革の実施状況について	○機構改革の成果と実情、今後の課題を問う。 ○時間外勤務の状況と、職員数が限られる中で業務の見直し、効率化への取り組みについて問う。 ○ライフワークバランスの観点から、職員の多様な働き方推進について問う。
5	4	根 木 一	1. 聴覚障がい者対策について	○軟骨伝導イヤホンの窓口設置について
			2. 孤独・孤立対策について	○孤独・孤立対策地域協議会の設置について
			3. 障がい者対策について	○障害者手帳のミライロIDの導入について
			4. 児童・生徒対策について	○インクルーシブ教育と学校のバリアフリー化について
6	7	真 鍋 和 崇	1. 物価高騰による町民生活への影響は	○急激な物価高騰による町民生活への影響について、どのような声を聴き、どう受け止めているか。 ○町民生活への負担軽減に向けた町独自の取組について検討を求める。
			2. 決算事業評価と政策立案について	○政策立案の際にはデータや合理的根拠をもとに政策を立案（EBPM）していくことの重要性が地方公共団体に求められている。決算の際には行政評価制度を適切に導入し、次年度の政策立案につなげていくことが必要であると考えますが町長の認識を問う。 ○行政評価制度導入にあたって基本方針及び条例もしくは要綱の策定は検討されているか。
			3. 早島農業振興地域整備計画案及び農業者への支援策について	○計画案第4章において、「効率的かつ安定的な農業経営を育成し、これらの経営が農業生産の相当部分を担う生産性の高い農業構造への転換を図る必要」が強調されている。計画と併せた支援策の具体化を求める。 ○ふるさと納税返礼品として出荷された米農家への奨励金交付について、米の値上がりが進む中で現在の奨励金額で想定する必要量が確保できると考えるか。
			4. 教育行政における児童の意見表明権について	○「子どもの権利条約」第12条において規定される児童の意見表明権であるが、本町教育行政においてどのように採り入れられているのか。各種施策における児童の意見表明権にもとづく意見採取について問う。

			5. 留守家庭児童会及び民間放課後児童クラブ等の設置や運営にあたっての補助制度について	○留守家庭児童会の受け入れ定員が増える中で、管理面や運営面での課題についてどのような認識を持つか。 ○民間児童クラブの設置や運営にあたっての補助制度を創設することへの認識と、導入に向けた検討状況を問う。
7	3	平岡江利子	1. 部活動の地域移行と保護者説明の在り方について	○部活動の地域移行に関し、制度の適正な運営と情報発信の在り方について
			2. 職員の働きやすい職場環境の確保と、議会と行政の信頼関係の構築について	○町職員の心身の健康保持とメンタルケアについて ○不適切な言動への対応と、内部通報制度の機能について ○町政の前進に必要な職員の意欲と安心の醸成について
9	6	佐藤辰美	1. 5月31日のテレビ報道について	○町議会議員が威圧的な言動を繰り返したとされる問題について (1)「威圧的な言動＝パワハラ」として、その定義を問う (2)職員を威圧したとして、4人の課長が長期休暇を余儀なくされた。 (3)執行機関側の対応はどのようになされたのか ①「パワハラ」の定義づけを行ったうえでの判断か ②100%議員の責任と判断したのか。 ③議会の代表者である議長と話し合いの場を設けたのか その回数と内容、記録は残しているか。 ④関係法令についてどのような見識をもっているか(地方公務員法、公益通報者保護法等) ⑤抑止力としての公益通報制度の活用は ○第三者委員会の設置方針について (1)委員会の構成(専門家、人数等)と調査期間についてどう考えているか。 ○早期退職や、職員の長期休暇について問う。 (1)第三者委員会にも伝えるべき事項である (2)原因究明と対策及び必要な補償等について ○国の改正自殺対策基本法に基づく当町の対応はどなっているか。(例：美咲町) ○早島町のトップとして町長がなすべきことは何か。

			2. 入るを量りて出ずるを制す ○「入るを量りて」 (1)地域未来投資促進法：経済産業省 (2)小・中学校、中央公民館等の公共施設の老朽化対策について (3)補助金等の有効活用のための組織づくりが、機構改革の中にどのように反映されているか ○「出ずるを制する」 地方自治法第2条第14項「最小の経費で最大の効果」を発揮することが求められる。 (1)瑕疵担保責任の発動例(中学校空調機瑕疵工事)を参考にして ・瑕疵工事の件数はどの程度あるか (2)「損害賠償」請求を実施の可否を問う。
			3. 早島中学校 武道館空調設備新設工事に伴う設計業務委託について ○受託事業者の電気設計能力をどのように把握しているか (1)電気に関する資格と経験年数及び実績等 (2)予定価格の積算根拠について ①担当者名と電気関係の知識、経験を問う ②積算根拠の提示を求める (動力電源の確保に関連して)
			4. 水道料金の値上げについて ○諮問委員会の目的と構成、専門性について (1)水道工事に関する専門家 ①長寿命化等の技術情報について (2)早島町の人口動態の将来推計について (3)公会計制度の視点 ○下水道料金は水道料金の3.67倍となっているが、下水道料金と連動して値上がりするのか
			5. 公用車の車検切れについて ○有用な情報を、いち早くキャッチして、全職員が共有できるよう求める。 ○原因の徹底研究を求める。 (1)私用の車であれば見落とさないものが、なぜ公用車だとかけてしまうのか。 ○対策と水平展開について (1)町だけではなく、社会福祉協議会等の町が深く関与する組織に対しても展開が必要と考えるがどうか。 ○責任は誰が負うのか。
			6. 機構改革を成功させるための提言 ○機構改革を成功させるためには、有用な情報をいち早くとらえ、全職員で共有できる仕組みが必要と考えるがどうか。 ○有用と考えられる書籍については、図書館の蔵書として購入し、町民にも情報を提示できる体制を作ることが地方自治の観点から有効と考えるがどうか。 ○有用な情報があれば、議員にも情報共有をお願いしたい。